



幸洋汽船株式会社

幸洋汽船株式会社様は愛媛県今治市に本社を置く、内航船の運航などの海運事業を営む企業です。

同社はタンカー船を保有し、重油、石油などの海上輸送を通じて我々の日常生活に必要な不可欠なエネルギーの安定的な供給に貢献されています。また、輸送品の性質上、運航の安全確保には船長を始め、業務従事者の人一倍の慎重さ、丁寧さが求められます。

時代に即した安全業務の量的・質的な変化や業務従事者の働き方の変革に対応していく上で、より効率的かつ効果的なツールとして海運事業者で初めて導入頂いた、当社の薬物スクリーニング検査の感想、ポイントなどを船長にお聞きしました。

ガーゼで皮脂を拭き取る検査方式により、現場における運用の利便性を飛躍的に高め、より確実に適正な検査の実施と現場負担の改善に貢献しています。

これまでの薬物スクリーニング検査での課題を教えてください。

これまで薬物スクリーニング検査は、尿による検査で行っていました。現場の管理責任者として、この尿による検査にはいくつかの課題がありました。それは、①検査を受ける船員、検査を実施する管理者双方への負担が大きいこと、②検査の抜け、漏れ、忘れが発生しやすいこと、③不正を働くことが容易であることであり、現場の運用においては、少なからず不便であると感じていました。

海上輸送における人的な安全を証明するこの検査は、事業の継続上、怠ることなく確実に実施することが求められており、3つの課題の改善と不便の解消、緩和により業務効率の向上につながられないものかと考えていました。また、限られた人的資源の中での安全確保と、働き方改革や労働生産性向上を図る上でも見逃せない改善ポイントでした。

そのような中、これまでの尿による検査から、ガーゼで皮脂を拭き取り、そのガーゼを送るだけで検査が可能な方式に運用が切り替わり実施することとなりました。

新しい方式に切り替わった際にトラブルや戸惑いはありませんでしたか？

「まったく無かった」と言っても過言ではありません。何故なら、検査に必要な備品は全て予め送られて来ており、同梱の説明書を見ながら実施するだけだったからです。拭き取りもシンプルで分かりやすく、迷ったり、困ったりすることは何もありませんでしたし、肝心の検査を受ける船員からも不満や戸惑いの声が聞かれることはありませんでした。

お使いになられて感じた効果や使い勝手についてお聞かせ下さい。

何よりも実感したことは、検査がとにかく簡単であることです。これまでの検査の場合、採取する尿が人間の生理現象であるという都合上、必要な時に必要なだけ採取できるとは限らず、少なからず手間が掛かっていました。

ある程度我慢して人が検査に合わせれば良いのでは？という考え方もあるかとは思いますが、現場で働く船員にとっては100%集中して自分に課せられた業務を遂行する上で、負担はなるべく少なくする必要があります。

その点、ガーゼで皮脂を拭き取る方式の場合では、場所や時間、環境を問わず「いつでも」「どこでも」「誰でも」実施することが可能なため、人が検査に合わせる必要が無くなりました。これは、検査を受ける船員にとって負担やストレスの大きな軽減につながっています。

また、検査の効率が上がったと感じています。勤務の交代時に実施するミーティングの場で船員に対して皮脂の拭き取りを実施することで、一度により多くの検体を採取することが可能となり、それまで船員に任せていた検査実施のタイミングを管理者側でコントロールできるようになりました。

管理者側にとっても、誰がやっていて誰がやっていないのかをチェックする回数を減少させることができ、状況の把握がより簡易になるなど業務効率の向上につながったと感じています。

皮脂拭き取り方式に変えたことのメリットを教えてください。

何より検査が簡単であり、現場の負担が軽くなると共に業務効率の改善、向上につながったことに加え、検査の抜け、漏れ、忘れがほとんど無くなり、確実に実施することができるようになりました。

先ほども触れた通り、尿検査は検査のタイミングをある程度船員に任せざるを得ないため、管理側としては必然的に検査状況をチェックする回数が増えることとなります。回数が増えれば増えるほど、チェックが抜けてしまうリスクは高まります。検査を受ける船員側にもしても、当然検査があるということは理解していますし、故意に検査を怠るということは一切無いのですが、やはり人間ですので、「うっかり」や「つい」が発生してしまう場合も考えられます。

また、尿を採取したものの、規定量にわずかばかり足りていながために「再検査」になったという二度手間のケースもあり、検査の確実性を向上させようとする、周知・実施・管理の各場面で負担は大きくなるというのが実情です。

皮脂拭き取り方式に変えたことで、検査を実施するタイミングを勤務交代時のミーティングの場に統一することが出来たことは、検査の確実性向上に一役買っています。この確実性を向上させるためには「簡単」ということだけでは実現ができません。船員各個人に依存することなく、皮脂で検査ができるということが大きなポイントになっています。さらにこれらのことが無理なくできるということも嬉しいポイントですね。

もう一つのメリットとしては、「不正な検査の抑止」につながるという点です。尿による検査は、場所の都合上、その気になれば、すり替えなどの不正を働くことが比較的容易です。不正は海上の安全を確保、証明する上であってはならない行為であり、事業の継続性が脅かされてしまいます。決して船員を疑うという考え方ではなく、相互の信頼関係を基盤としつつ、そもそも不正が起きにくい検査方式にしておくことでより安心感が向上し適切な検査の実施につながるることとなります。

今回導入された皮脂拭き取りによる検査では、管理者側が検査を目視で確認することもできるため、不正行為を未然に防ぐことができることはメリットになっています。

導入後に困ったことはありませんでしたか。

これといった困りごとはありませんでした。

検査方式を変えたことによって検査結果を求められるシーンで支障が出たことも無く、検査を受ける船員側の評判も上々です。

検体を送付してから検査結果が返却されるまでの時間も満足でしたし、検体を送るまでの保管も特段気を遣う必要性が無く、衛生的で良かったと思います。

簡単・便利・確実なこの検査方式を知ってしまうとなかなか戻るのが難しいなと感じています。



インタビューを終えての感想。

今回弊社のサービスを海運事業者様で初めて採用頂いた幸洋汽船株式会社様の船長へインタビューをさせて頂き、安全確保と業務効率化を高い次元で両立させることの苦労や工夫を伺うことができました。船長が船員の方に積極的に明るく話しかけられており、こうしたコミュニケーションも海上の安全につながって行くのだと感じました。

多岐にわたる安全業務の中で皮脂拭き取り方式による薬物スクリーニング検査が少しでも海上の安全性向上につながるよう、ユーザー様に寄り添った高品質のサービスの提供に一層力を入れていかなければと思いました。

幸洋汽船株式会社

住所：愛媛県今治市別宮町8丁目2番地35号

TEL：0898-23-2760

URL：<https://koyokisen.com/>

